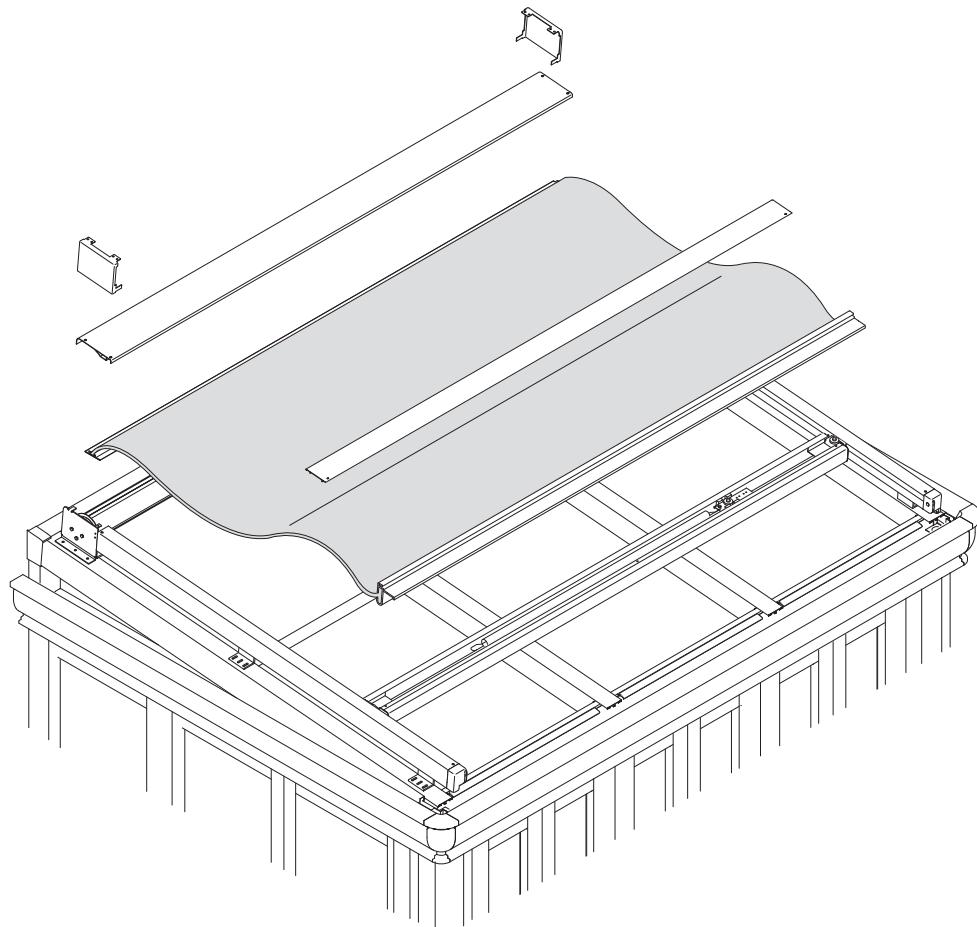


外部日除け 外部日除け生地交換

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

- ⚠ 警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- ⚠ 注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

- 💡 お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
- P ポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>

⚠ 警告

- 電動タイプの場合、生地の「張り出し」「巻き取り」を行なう際は屋根上でリモコン操作をしないでください。接触して転落するおそれがあります。

⚠ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

⚠ お願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

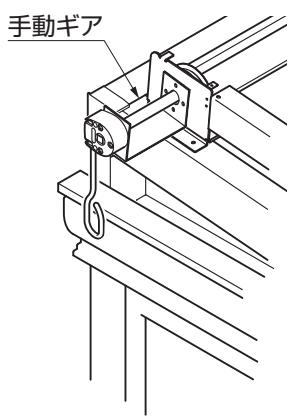
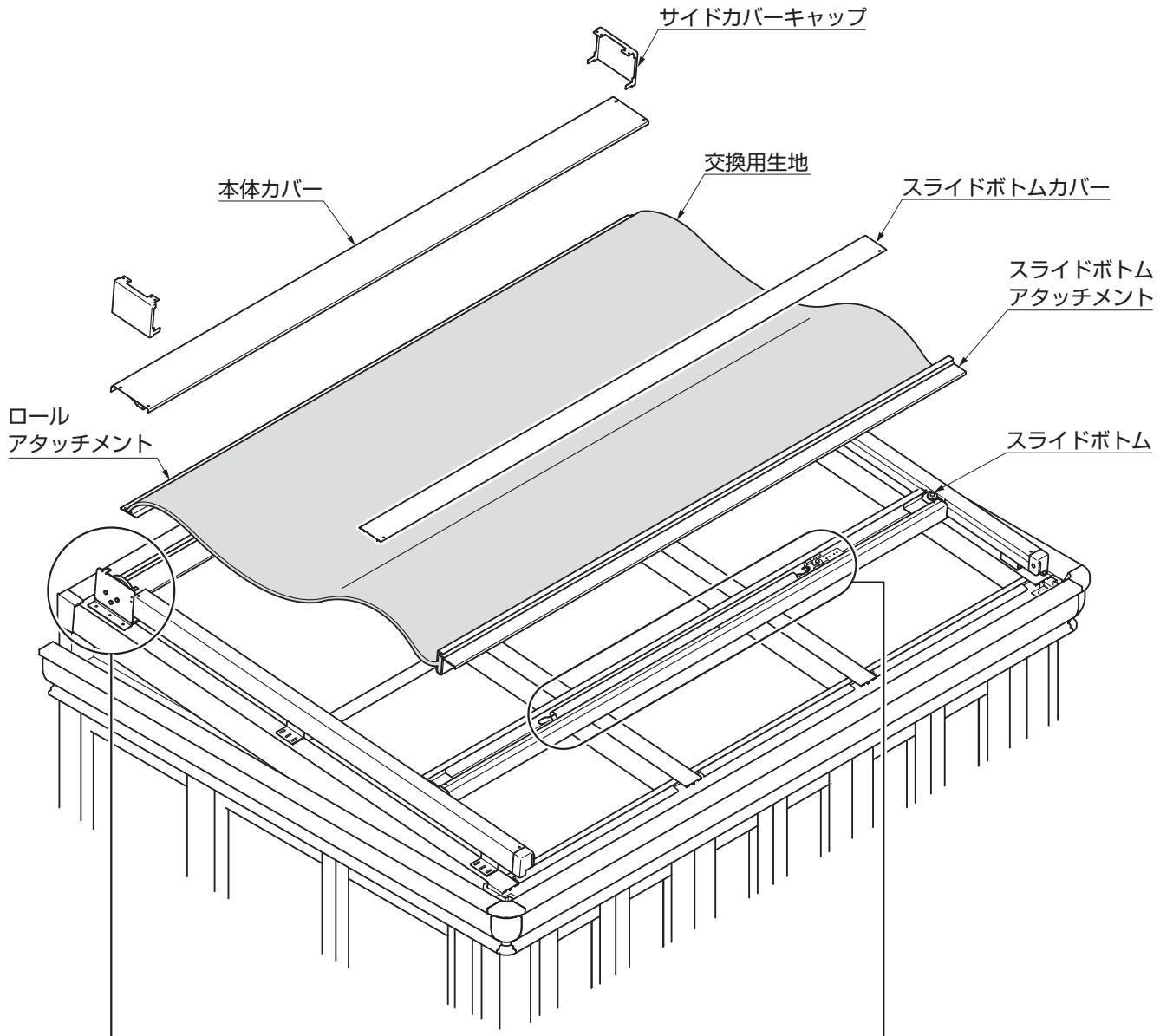
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後に、ゆるみがないか確認して下さい。
φ4ネジ：2.5N·m±0.5N·m(25±5kgf·cm)
φ5ネジ：3.0N·m±0.5N·m(30±5kgf·cm)
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

⚠ お願い

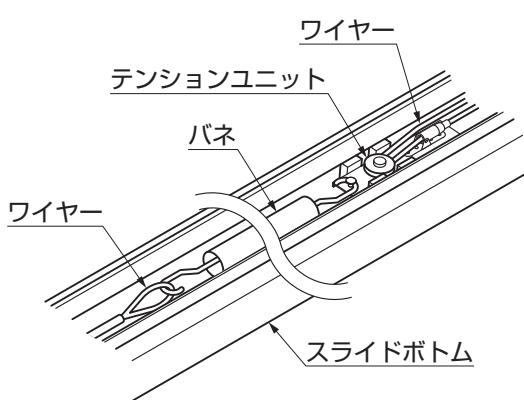
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

1 各部の名称

※図は暖簾物語に施工する場合を示します。



手動式の場合



スライドボトム詳細図

2 生地の取外し

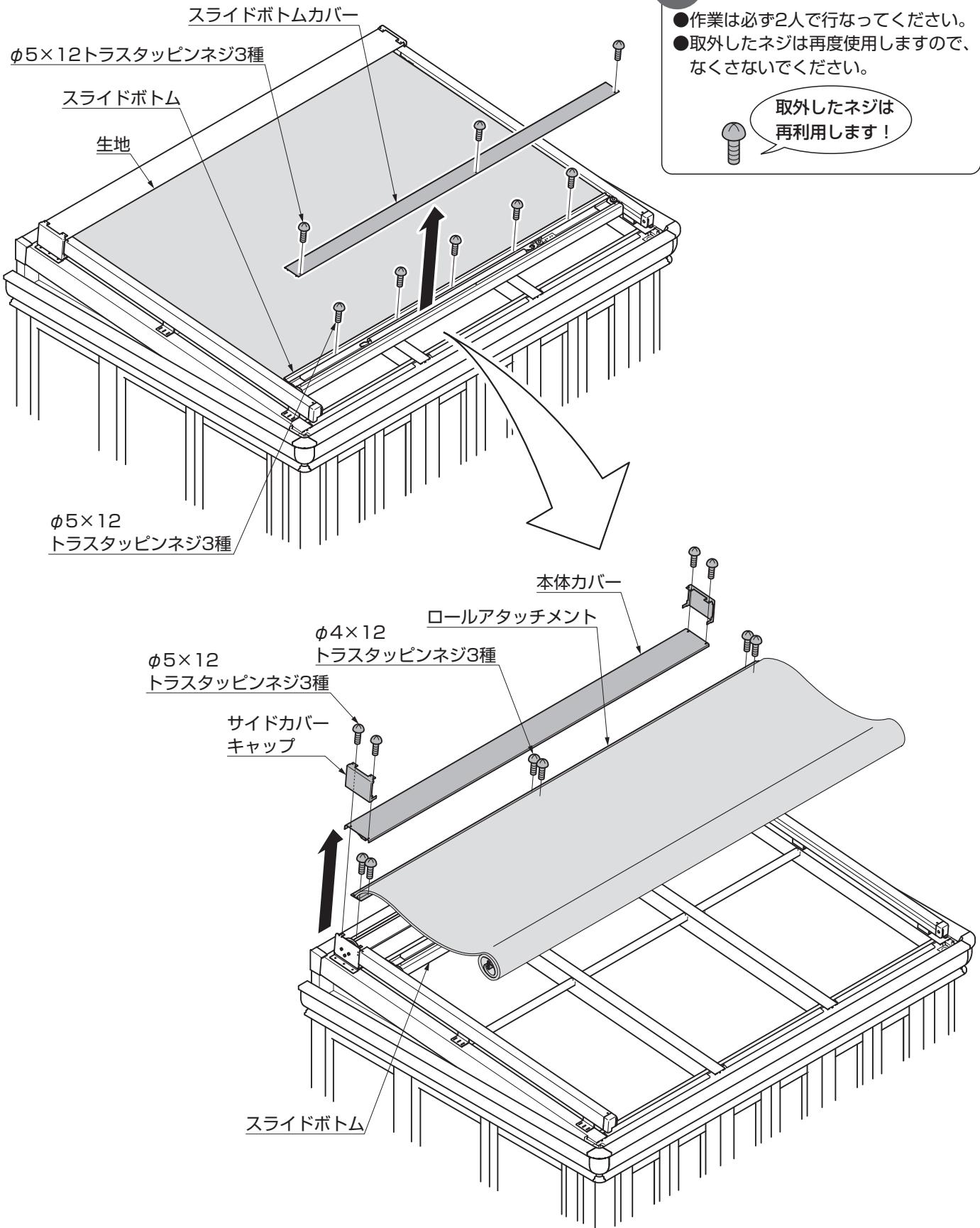
2-1 作業を行なう前に

※下図は生地を取り外す際の概略図となります。
詳細の取り外し方法は「生地の張り出し」(P.5)から行なってください。

P ポイント

- 作業は必ず2人で行なってください。
- 取り外したネジは再度使用しますので、なくさないでください。

取り外したネジは
再利用します！

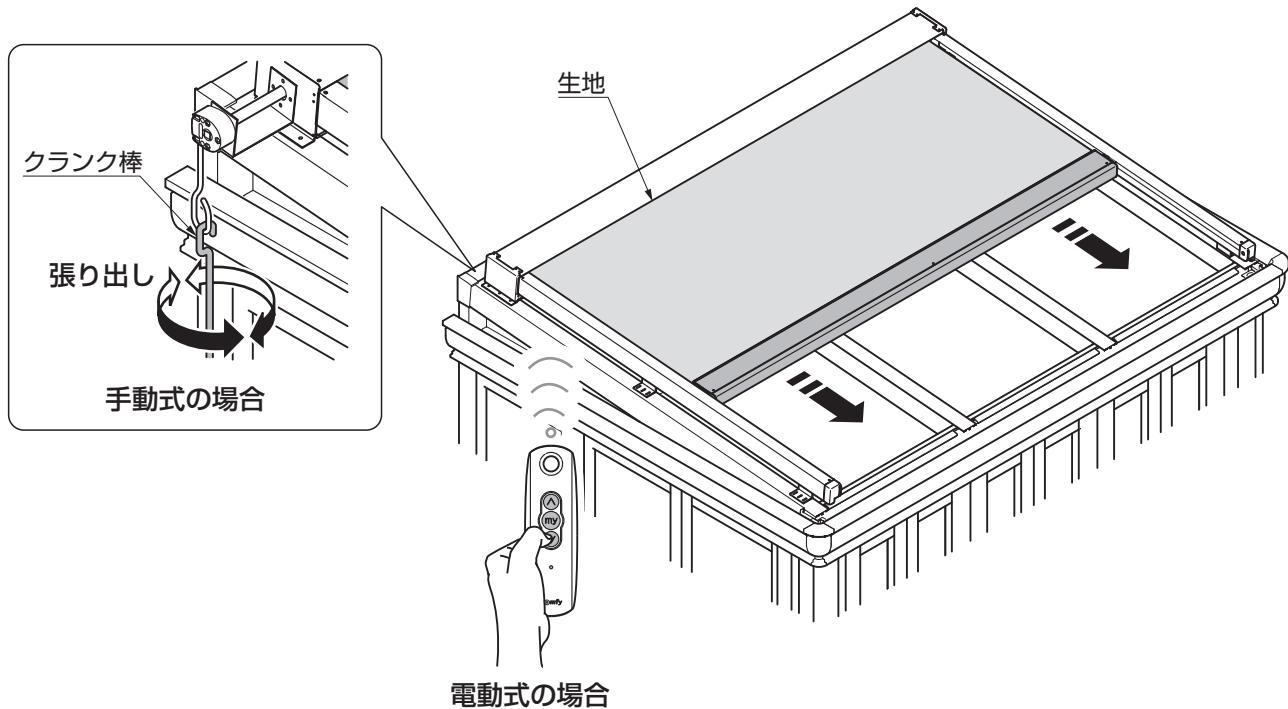


2-2 生地の張り出し

①生地を張り出してください。

P ポイント

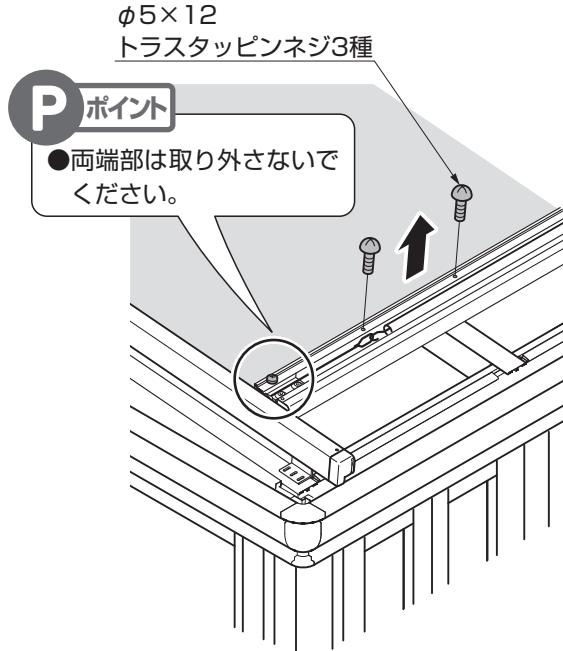
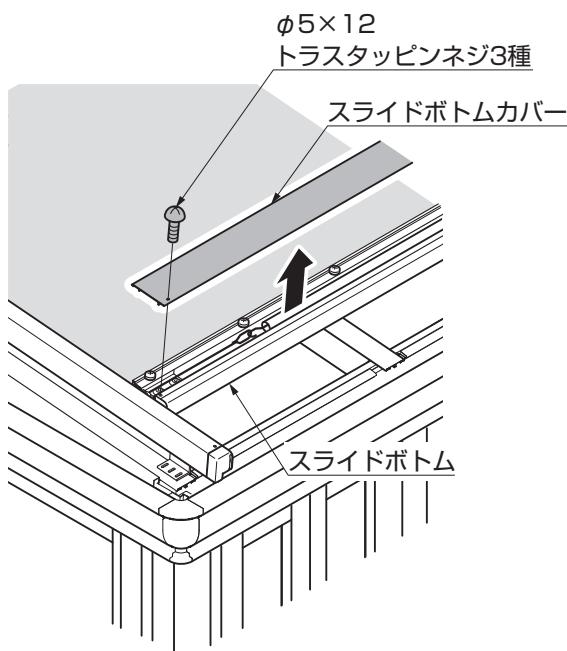
●張り出し位置は生地取外し時に操作性のよい場所まで張り出してください。



2-3 スライドボトムカバーの取外し

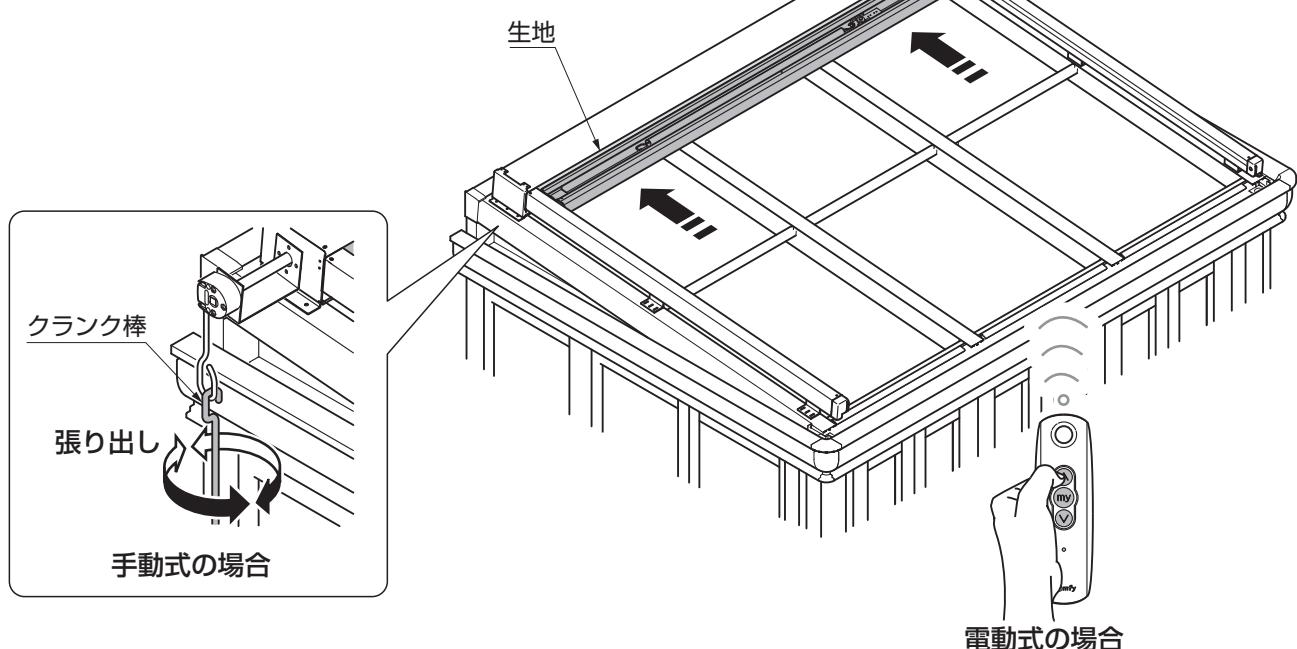
①スライドボトムカバーを取外してください。

②「 $\phi 5 \times 12$ トラスタッピンネジ3種」を両端部以外、取外してください。



2-4 生地の巻き取り

①生地を上限位置まで巻き取ってください。



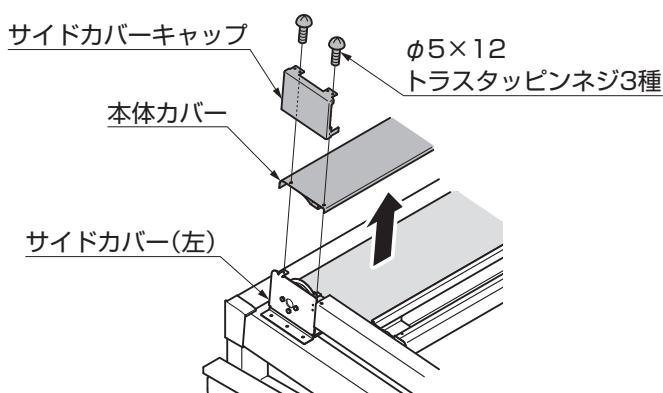
2-5 本体力バーの取外し

①サイドカバーキャップを取外してください。

②本体力バーを取り外してください。

P ポイント

- 手動式の場合、ギア側のサイドカバーキャップはありません。

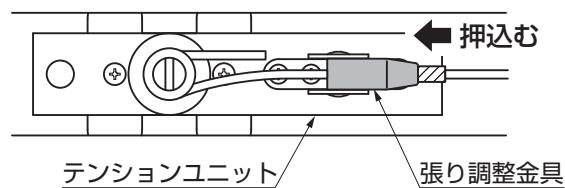
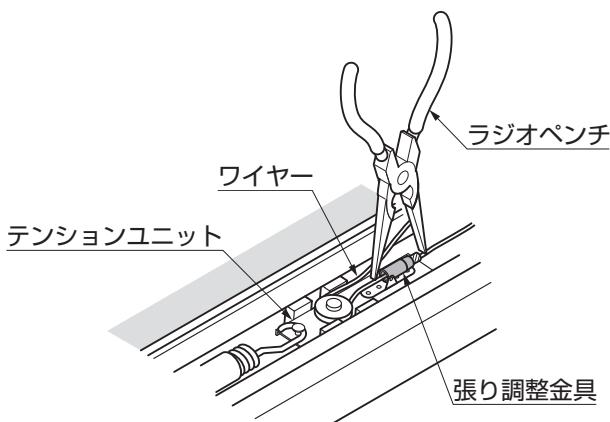


2-6 ワイヤー調整

①テンションユニットの張り調整金具をラジオペンチなどでつまみ、
□部を押込んで、ワイヤーをゆるめてください。

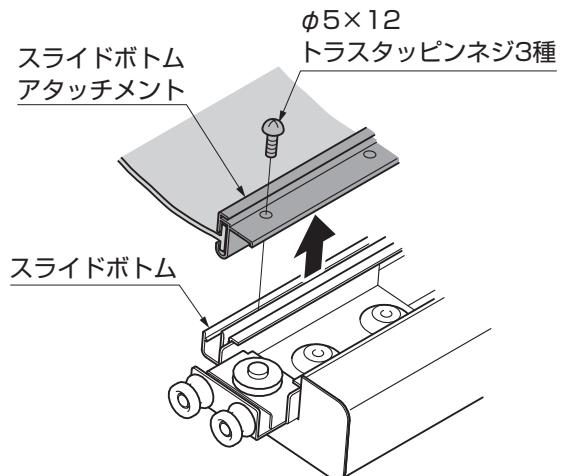
P ポイント

- ワイヤーの被覆を傷めないように注意してください。
- バネが伸びない程度にワイヤーをゆるめてください。



2-7 スライドボトムアタッチメントの取外し

- ①スライドボトムアタッチメント取付けネジの両端部を取外してください。
- ②スライドボトムアタッチメントを取外してください。

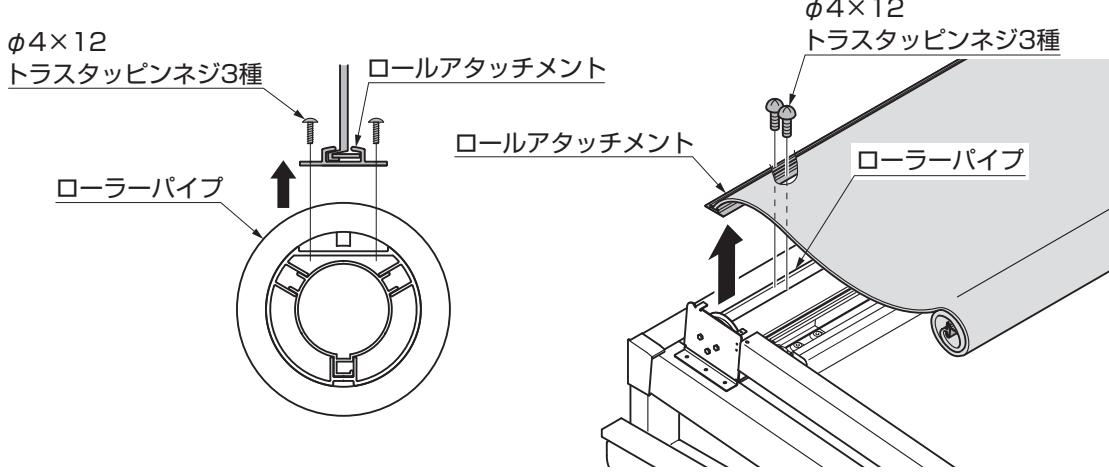
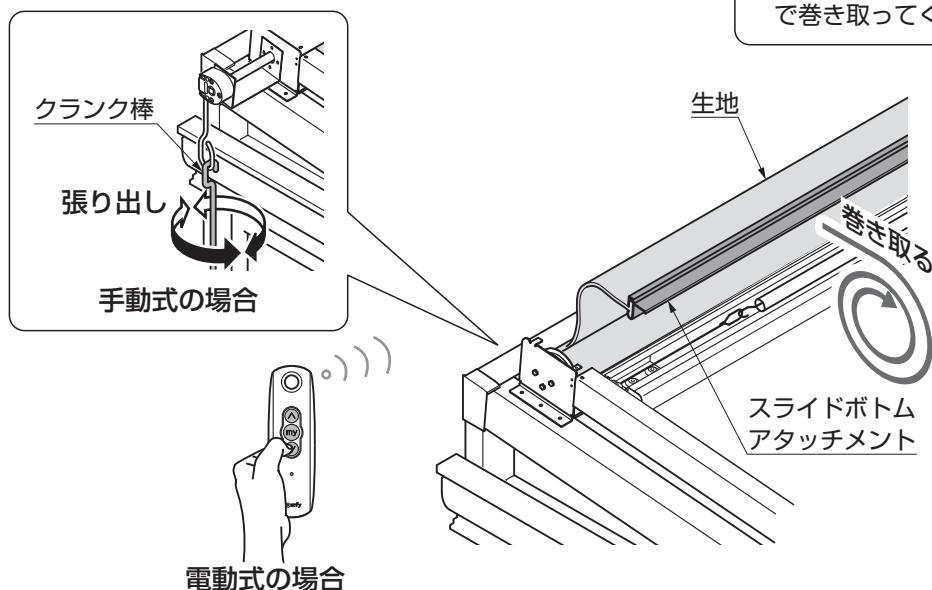


2-8 生地の取外し

- ①生地を張り出しながら、スライドボトムアタッチメントに巻き取ってください。
- ②ロールアタッチメントをローラーパイプから取外してください。

P ポイント

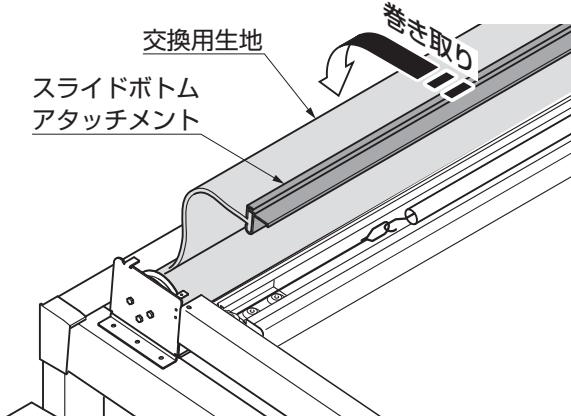
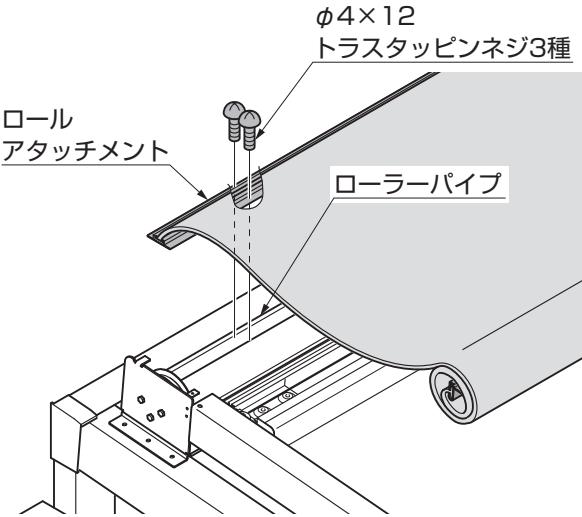
●ローラーパイプがむき出しになるまで巻き取ってください。



3 生地の取付け

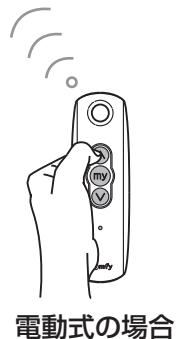
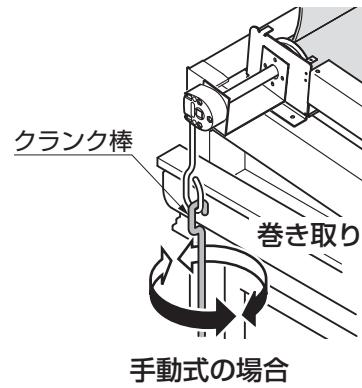
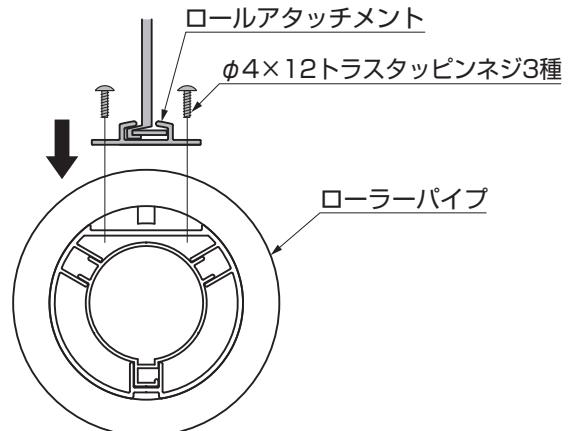
3-1 交換用生地の取付け

- ①ロールアタッチメントをローラーパイプに「取外したネジ」で取付けてください。
- ②交換用生地を巻き取ってください。



P ポイント

- 新しい交換用の生地を用意してください。

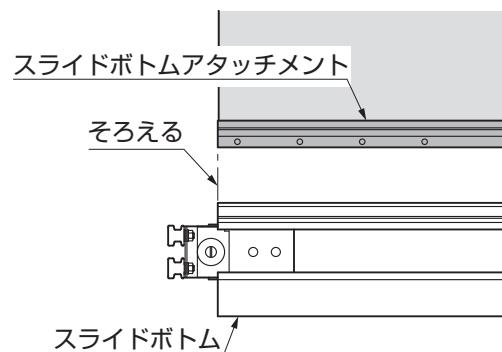
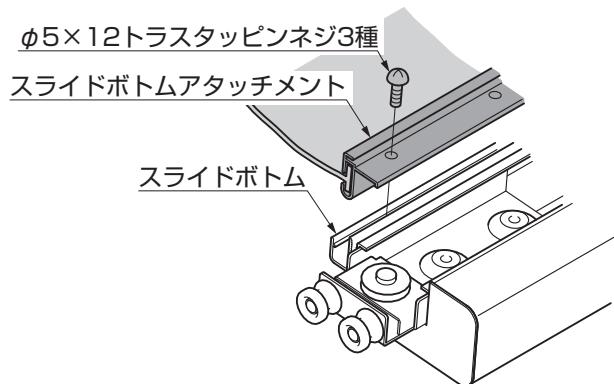


3-2 スライドボトムアタッチメントの取付け

- ①スライドボトムアタッチメントをスライドボトムに「取外したネジ」で両端部のみ取付けてください。

P ポイント

- スライドボトムアタッチメントとスライドボトムの端部をそろえて取付けてください。



4 スクリーンのリミット設定

※電動式の場合の作業です。

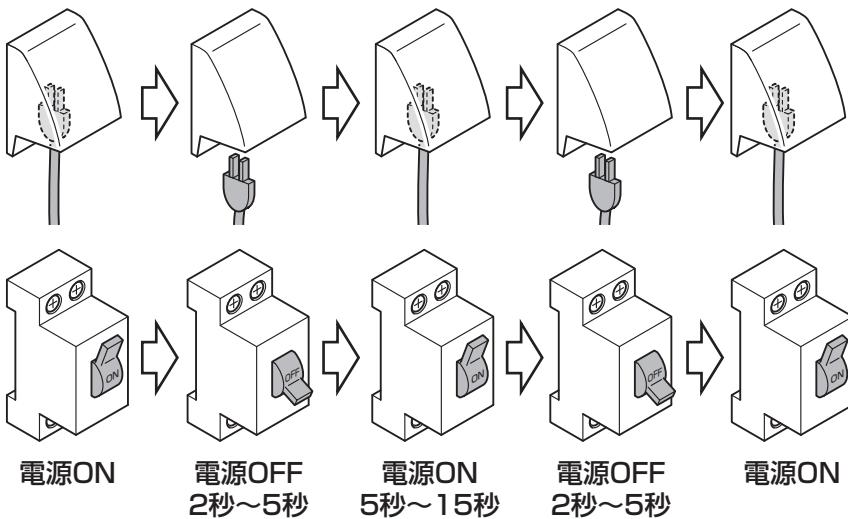
※スクリーンのリミットで再設定する場合のみ
行なってください。

4-1 設定の初期化方法(オールクリア)

※設定済みのスクリーンおよびリモコンを設定前の状態にする方法です。

(1) 設定準備

- ①電源の「ON」 - 「OFF」を下記の手順で行なってください。

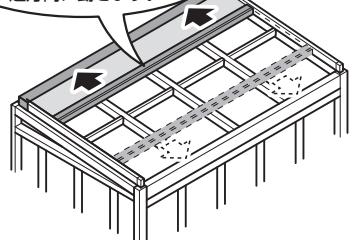


P ポイント

- スクリーンが約5秒間動き、初期状態にする準備ができたことを知らせます。

スクリーンが約5秒間動きます。

※最後に動かした方向と逆方向に動きます。



(2) 設定削除

- ①リモコン裏のプログラムボタン(赤いボタン)を約5秒間長押ししてください。

P ポイント

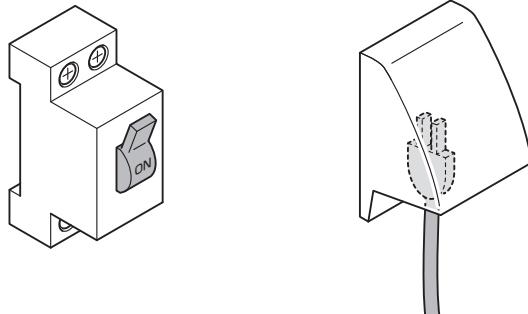
- スクリーンが上下に小さく2回続けて前後し、初期状態になったことを知らせます。



4-2 動作確認

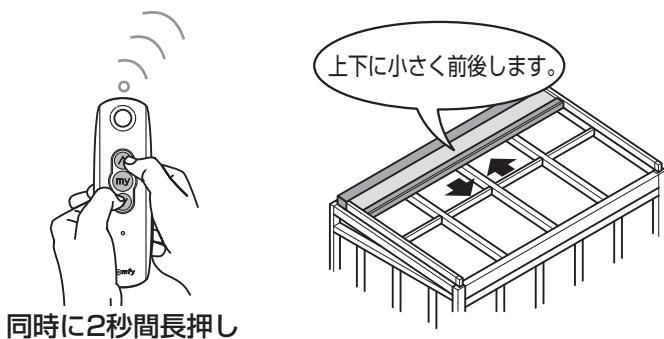
(1)電源の接続

①電源を「ON」にしてください。



(2)リモコンの仮設定

①「UPボタンⒶ」、「DOWNボタンⒷ」を同時に約2秒間長押ししてください。



P ポイント

●スクリーンが小さく前後して、設定可能状態になった事を知らせます。

(3)リモコン操作の確認

①リモコンの操作ボタンとスクリーンの「巻き取り」、「張り出し」が正しいかボタンを押して確認してください。

P ポイント

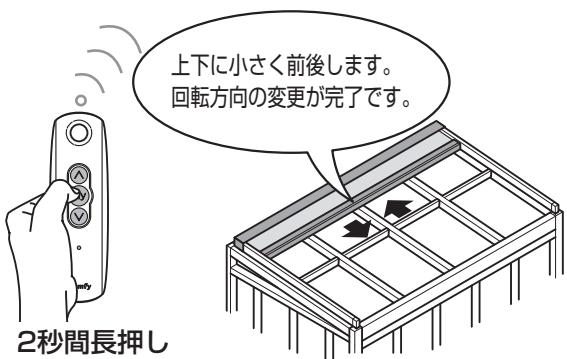
●回転方向は再設定できません。必ずこの時点で確認してください。



P ポイント

【違っている場合】

●「STOP(Ⓑ)」ボタンを約2秒間長押してください。
●上下に小さく前後して回転方向が完了した事をお知らせします。



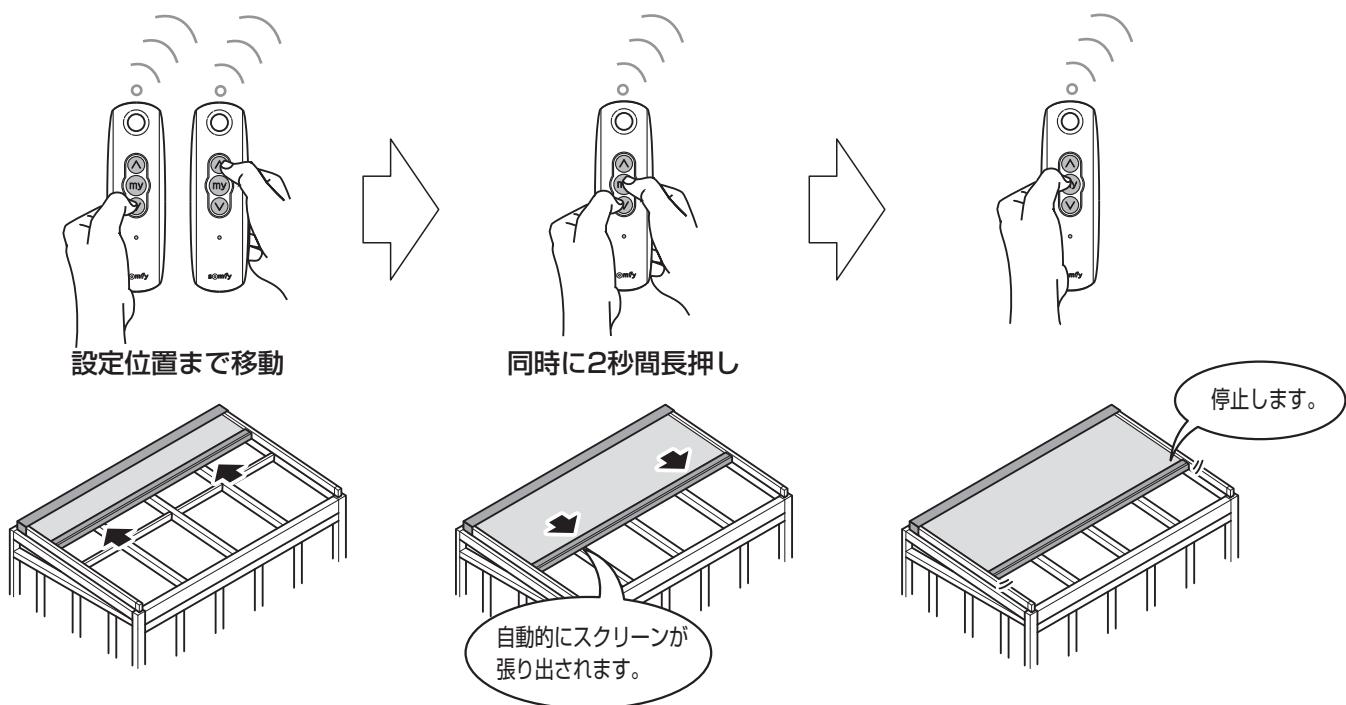
4-3 スクリーンのリミット設定

P ポイント

- 開閉を頻繁に繰返すと、設置途中でモーター温度が上がってしまい、安全装置により電源が切れてしまいます。
30分ほど休めれば再び操作可能になります。(施工時は「5秒動かす」→「2秒止める」間隔で操作してください。)
ただし、設定は元の状態に戻ってしまいます。
- 設定方法を間違えた場合や、設定方法が解らなくなった場合は、「設定の初期化方法(オールクリア)」(P.9)を行ない最初から設定をやりなおしてください。
- 「(5)リミット位置の最終登録」は必ず一番最後に行ってください。

(1)巻き取り位置の設定

- ①設定したい巻き取り位置まで巻き上げてください。
- ②「STOPボタン(」、「DOWNボタン(」を同時に約2秒間長押ししてください。
- ③「STOPボタン(」を押して一旦停止させてください。



(2)張り出し位置の設定

- ①設定したい張り出し位置まで張り出してください。



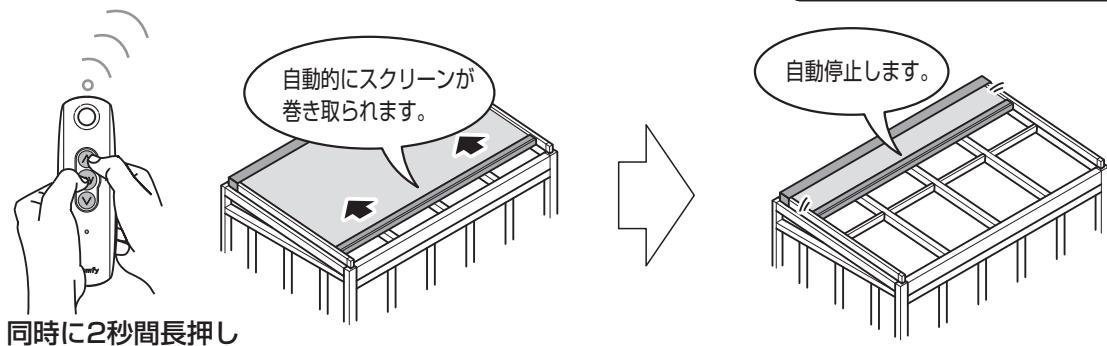
4-3 スクリーンのリミット設定(つづき)

(3)リミット位置の決定

①「STOPボタン◎」、「UPボタン△」を同時に約2秒間長押ししてください。

P ポイント

- 巻き取られるスクリーンは「(1)巻き取り位置の設定」で設定した位置で自動停止します。
- 自動的に停止するまでの間、絶対にボタン操作は行なわないでください。

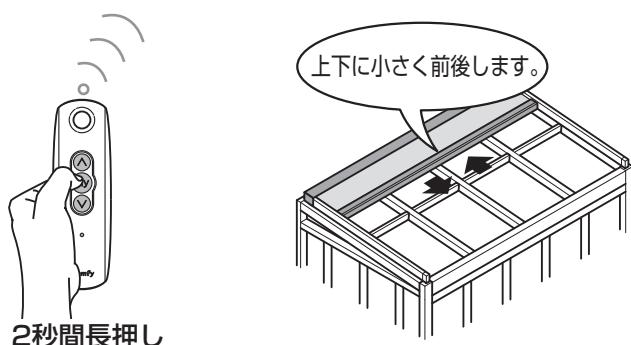


(4)リミット位置の記憶

①「STOPボタン◎」を同約2秒間長押ししてください。

P ポイント

- スクリーンが小さく前後して記憶されたことを知らせます。



(5)リミット位置の最終登録

①リモコン裏のプログラムボタン(赤いボタン)を約2秒間長押ししてください。

P ポイント

- スクリーンが小さく前後して最終登録されたことを知らせます。
- 最終登録後は、短いボタン操作(ワンプッシュ操作)となります。



4-4 リミット位置の微調整

(1)調整位置の設定

①スクリーンを現時点でのリミット位置まで移動させてください。



リミット位置まで移動

P ポイント

【巻き取り側を微調整する場合】

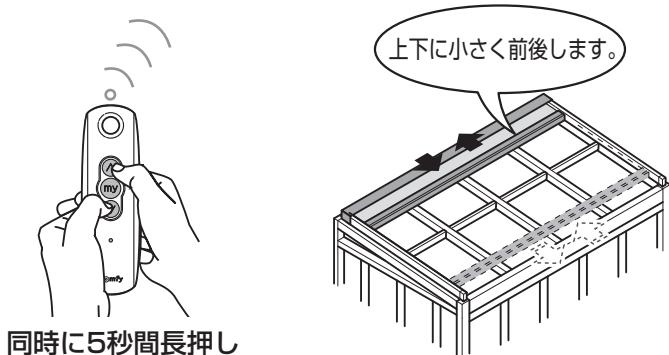
- 「UPボタンⒶ」で張り出してください。

【張り出し側を微調整する場合】

- 「DOWNボタンⒷ」で張り出してください。

(2)設定モードの設定

①「UPボタンⒶ」、「DOWNボタンⒷ」を同時に約5秒間長押ししてください。



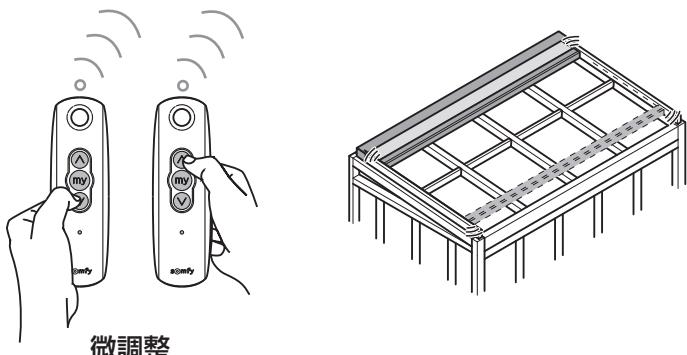
同時に5秒間長押し

P ポイント

- スクリーンが小さく前後して設定可能になったことを知らせます。

(3)微調整

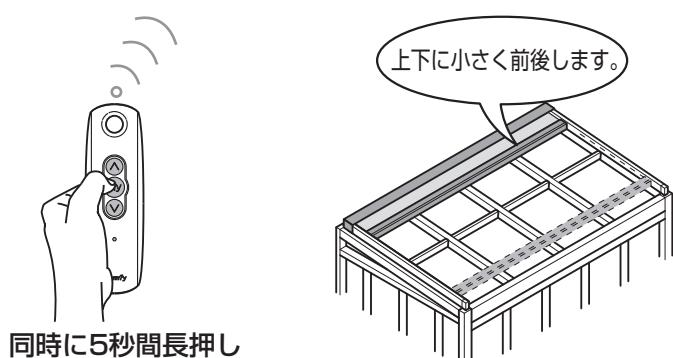
①スクリーンを設定したい位置に微調整してください。



微調整

(4)リミット位置の登録

①「STOPボタンⒷ」を約5秒間長押ししてください。



同時に5秒間長押し

P ポイント

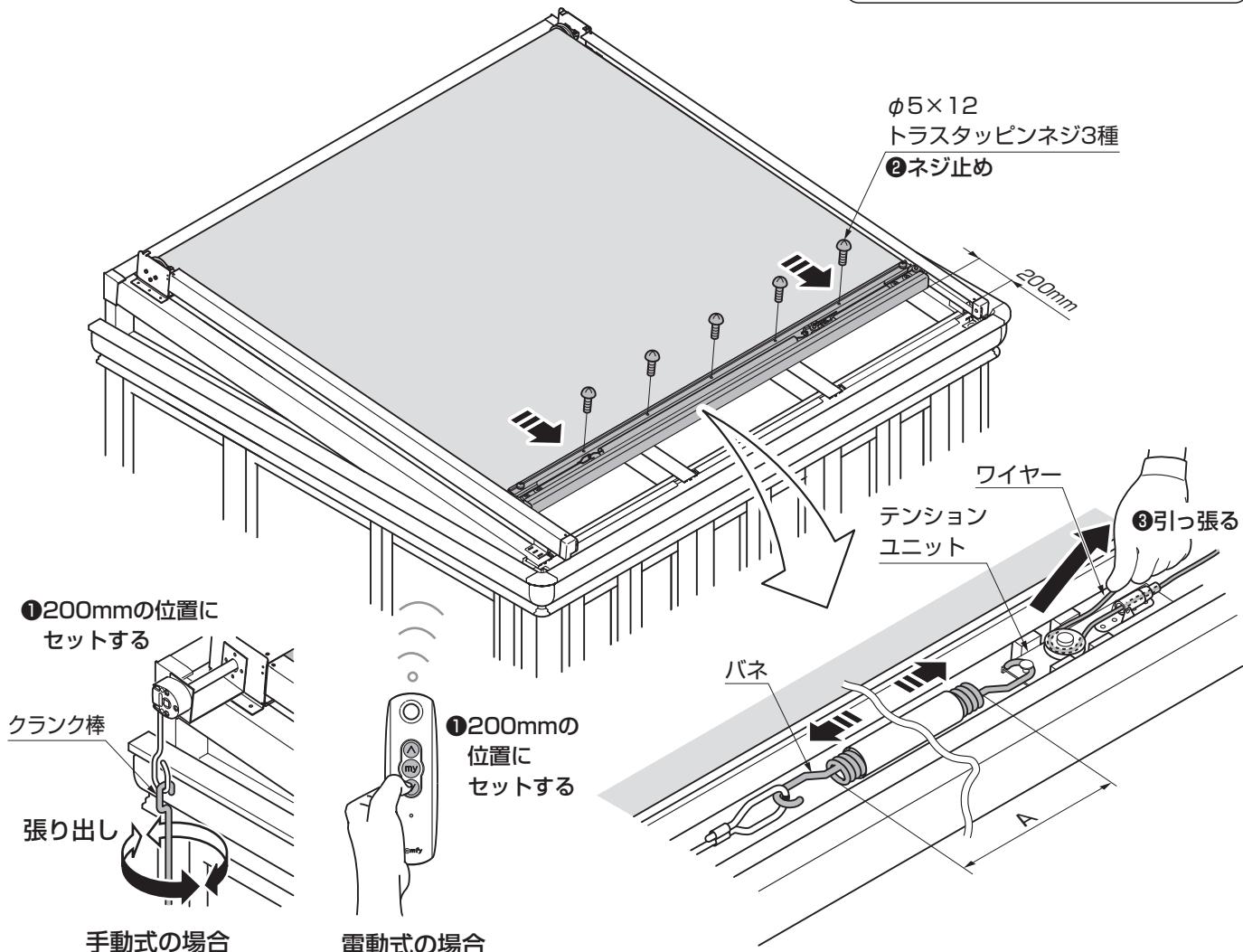
- スクリーンが小さく前後して登録されたことを知らせます。

5 生地の張り調整

- ①リモコンまたはクランク棒を操作してスライドボトム前端をガイドレール端部から200mmの位置にセットしてください。
- ②「スライドボトムアタッチメントの取付け」(P.8)で取付けできなかった残りのネジを取り付けてください。
- ③テンションユニットのローラーに引っ掛けたワイヤーを引っ張り、バネの長さをA寸法に調整してください。

P ポイント

- 張り調整はバネの長さを調整することで行ないます。
- 生地の張りを均一にするためにバネの長さ調整は一度に行なわず3回かけて行なってください。



バネの長さ(A) : 暖蘭物語

	6尺	8尺	10尺
1.0間			
1.5間	910	960	1020
2.0間			

バネの長さ(A) : ジーマ

	6尺	8尺	10尺
1.0間			
1.5間	910	960	1020
2.0間			

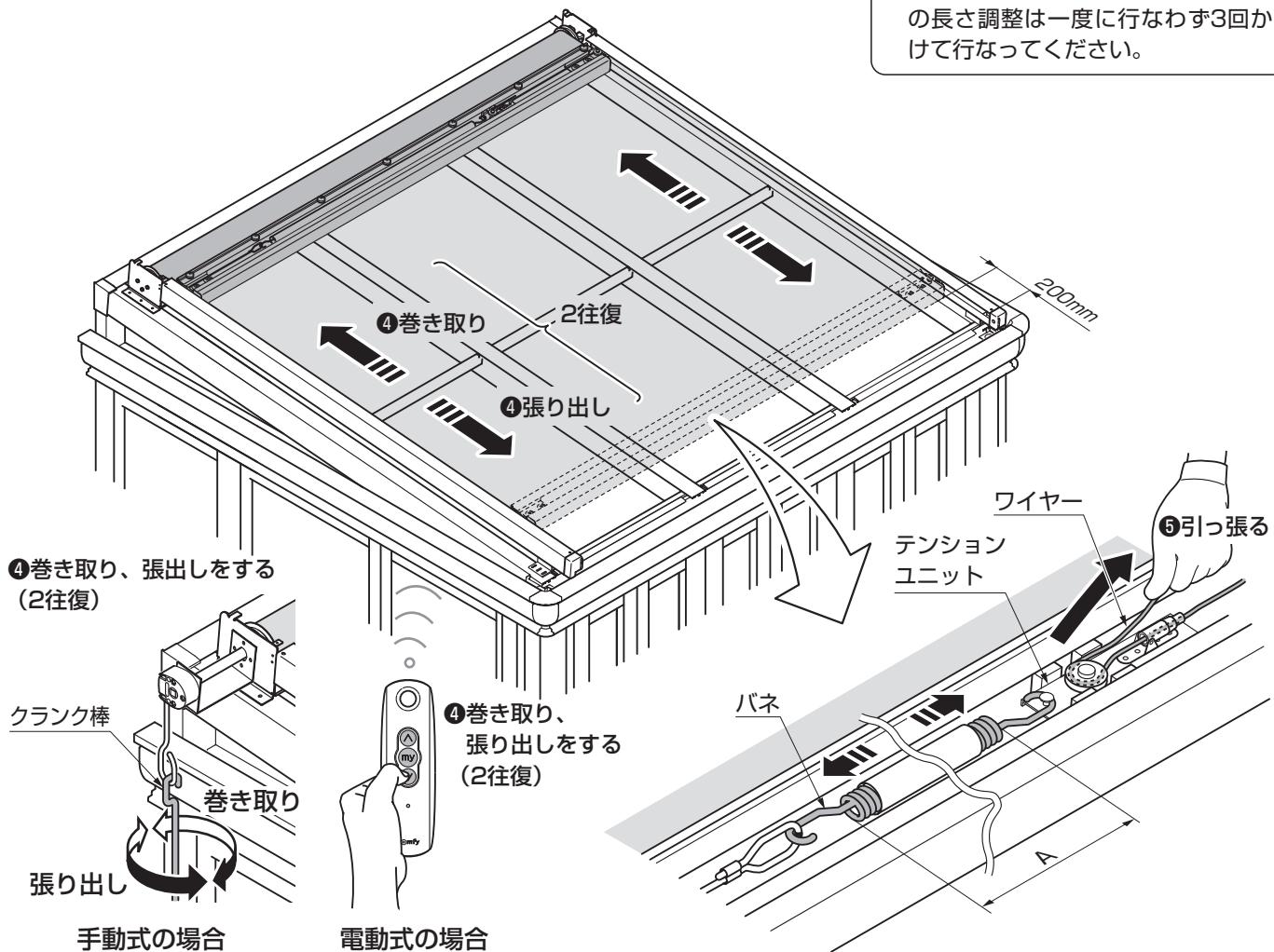
バネの長さ(A) : ココマⅡ

	4尺	6尺	8尺	10尺
1.0間				
1.5間	830	910	960	1020
2.0間				

- ④生地の巻き取り、張り出し(ガイドレール端部から200mmの位置)を2往復行なってください。
 ⑤バネの長さを計測して再度、A寸法に調整してください。
 ⑥④～⑤を3回繰返してください。

P ポイント

- 張り調整はバネの長さを調整することで行ないます。
- 生地の張りを均一にするためにバネの長さ調整は一度に行なわず3回かけて行なってください。



バネの長さ(A)：暖簾物語

	6尺	8尺	10尺
1.0間			
1.5間	910	960	1020
2.0間			

バネの長さ(A)：ジーマ

	6尺	8尺	10尺
1.0間			
1.5間	910	960	1020
2.0間			

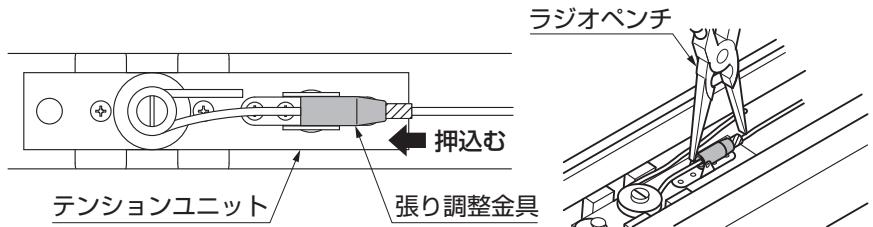
バネの長さ(A)：ココマII

	4尺	6尺	8尺	10尺
1.0間				
1.5間	830	910	960	1020
2.0間				

P ポイント

【張り過ぎたワイヤーのゆるめ方】

- テンションユニットの張り調整金具をラジオペンチなどでつまみ、部を押込んでください。

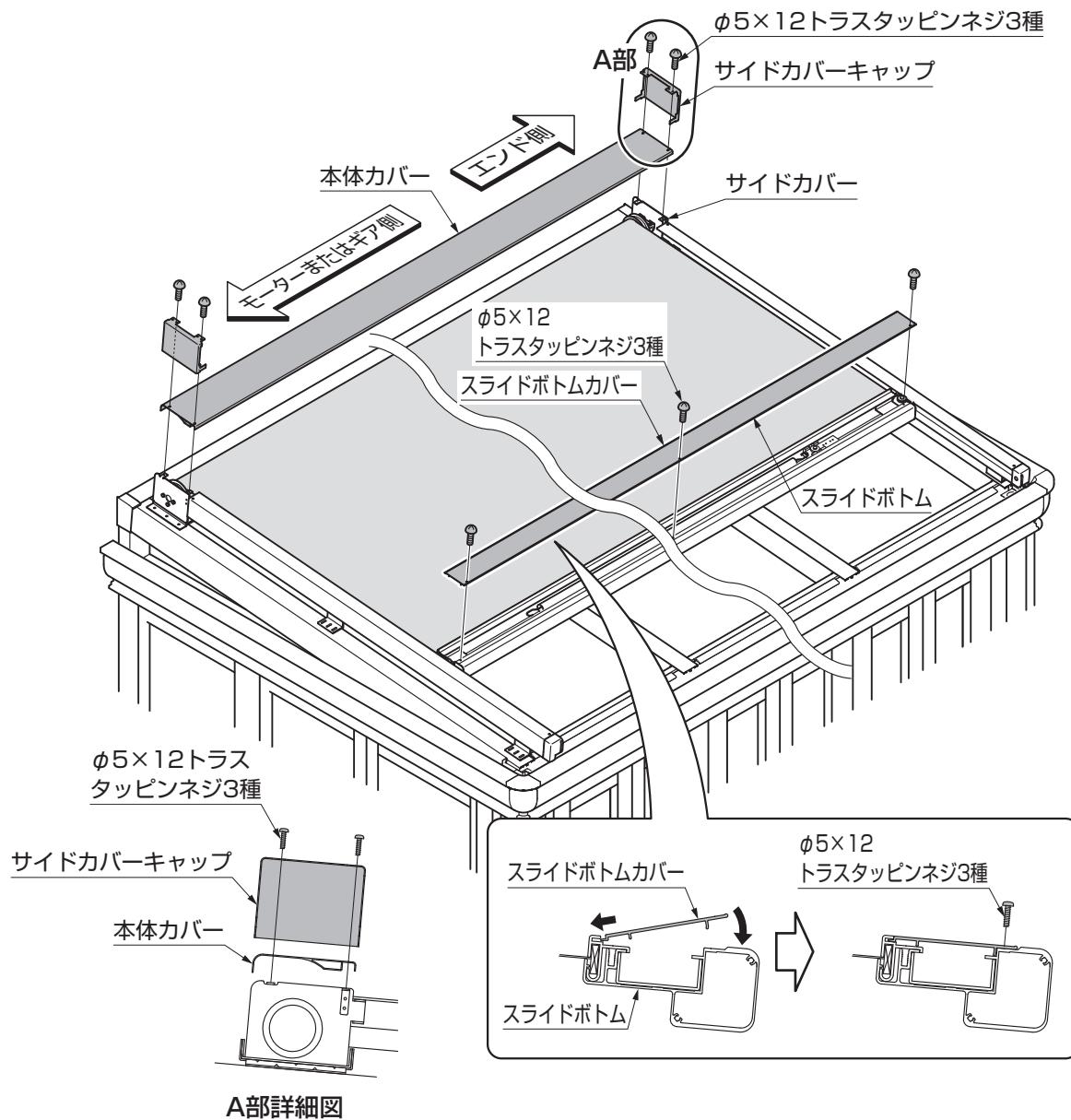


6 カバーの取付け

- ①本体力バーとサイドカバーキャップをサイドカバーに「取外したネジ」で取付けてください。
- ②スライドボトムカバーをスライドボトムに差込み、「取外したネジ」で取付けてください。

P ポイント

- 手動の場合、ギア側のサイドカバーキャップの取付けは不要です。



7 梱包明細表

スクリーン生地セット	名 称	略 図	員 数
交換用生地			1

取説コード
E330

JZZ623424B
201205A_1039
201610C_1049